

**製品名: CLCN2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87706**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:99 kDa; Observed MW:99 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CLCN2
別名	CLC2; ECA2; ECA3; EGI3; EGMA; EJM6; EJM8; CIC-2; EGI11; LKPAT; cIC-2
遺伝子 ID	1181, 12724, 29232
SwissProt ID	P51788, Q9R0A1, P35525
免疫原	ヒト CLCN2 の合成ペプチド

**背景**

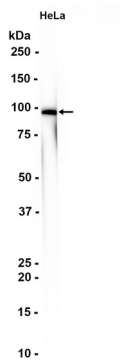
この遺伝子は電位依存性塩素イオンチャンネルをコードしています。コードされているタンパク質は膜貫通タンパク質であり、様々な

細胞における塩素イオンの恒常性を維持しています。この遺伝子の欠陥は、特定のてんかんの原因となる可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする4つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2012年3月]

## 研究分野

-

## 画像データ



CLCN2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。